

問 仙台空港の民営化について、県から具体的な内容の説明があったのか。

市長 特段の説明はありません。

将来を見据えた対応を

問 今のまま民営化すると、岩沼市、そして空港周辺地域には、新しいメリットは生まれにくくデメリットばかりが増える懸念がある。メリットは最大限、デメリットは最小限にできるよう将来を見据え、きつちりと絵を描いて、国・県、そして進出企業に対応していくべきと思うがどうか。

市長 岩沼市は健康医療関連産業等について、空港周辺地域で検討しています。空港の民営化で便数、利用者の数ともに相当プラスになると思います。そういった優位性が生かせるように考えます。

問 空港民営化での地域活性化策は交流人口を増やすこと、企業の誘致を促進していくことになると思う。交流人口という部分では、眠っている岩沼市の観光資源の掘り起こし、新たな取り組みとして、



仙台空港民営化と地域振興

佐藤 淳一

津波被害からの復興を防災教育に生かし、修学旅行など学生を受け入れる態勢をつくっていくことが必要ではないかと考える。二つ目の新産業育成と企業誘致では、現在、矢野目西地区で計画中の国際医療産業都市への企業誘致をスピード感を持って進めるべきと思うがどうか。

市長 (宮城県) 臨空都市の整備基本構想がいまだに生きており、その中で国際交流拠点の形成、都市圏南部の地域拠点形成がうたわれています。矢野目の西地区が国際物流拠点、新産業ビジネス地区開発の拠点とされていますが、全く未着手です。この国際物流拠点と岩沼市の医療関係の集積は、ほぼ地域が同じで、市の努力する部分と県が努力しなければならぬ部分があります。民営化をするに当たっても、この部分はしっかり生かされていくべきものと思いますので、県のほうにしっかりと申し入れをしなければならぬと思います。

◎その他の一般質問
・市税等の収納対策

問 移転促進地域の相野釜、二野倉、長谷釜、蒲崎、新浜の土地利用はどのように考えていくのか。

副市長 相野釜は千年希望の丘、メモリアルパークと、ほかの他用途の部分、農地以外の部分に切り替えて考えています。千年希望の丘が早くできることをまず考えています。加えて蒲崎、新浜は非常に利用度の高い土地だと認識しています。買い取った後の土地利用については、国のさまざまな制限があり、国にお願いしながら新たな土地利用を考えていきたいと思っています。

農地以外の活用の要望を

問 相野釜、二野倉、長谷釜、蒲崎、新浜の農地復旧は多額の費用が掛かるので、農地以外の活用を国に要望してはどうか。

市民経済部長 現在検討中で、土地所有者や耕作者対象に営農意向調査を予定しています。その結果も参考にして、今後の土地利用の在り方を検討していきたいと考えています。

市長 国に要望できることについては国に要望したいと思っています。全くゼロ回答ということは目に見えて明らかで、国に要望するにしてもルールがあり、新たな展開で説得力のある提案ができるか、現状においては難しいと思います。



長谷釜地区の農地

問 貞山運河の魅力を生かした新たな堤防にサイクリングロードを建設してはどうか。

市長 サイクリングロード、散策路につきましては、貞山運河再生・復興ビジョンの中に位置付けられているということですので。

◎その他の一般質問
・環境未来都市



貞山堀東側土地利用と貞山運河再生

佐藤 一郎